

## 第4章 研究発表目録

### 1 著書

---

#### 発表者(発表年)・書名・発行・頁

---

日本海洋学会『海を学ぼう』編集委員会(委員長鳥羽良明)編(2003):『海を学ぼう』東北大学出版会,65pp.

Toba, Y. ed. (2003): "Ocean-Atmosphere Interactions", TERRAPUB/Kluwer, Tokyo/Dordrecht, 303pp.

Toba, Y. (2003): Air-sea interface processes and wind waves. In "Ocean-Atmosphere Interactions" ed. Y. Toba, TERRAPUB/Kluwer, Tokyo/Dordrecht, 13-62.

前田 琢(分担執筆)(2004)森の野鳥を楽しむ101のヒント. 日本林業技術協会, 230pp.

---

### 2 学術雑誌原著論文

---

#### 発表者(発表年)・題目・掲載紙・巻(号)・頁

---

Zhao, D.\*, Y. Toba, Y. Suzuki\* and S. Komori\* (2003): Effect of wind waves on air-sea gas exchange: Proposal of an overall CO<sub>2</sub> transfer velocity formula as a function of breaking wave parameter. *Tellus*, 55B, 478-487.

Zhao, D.\* and Y. Toba (2003): A spectral approach for determining altimeter wind speed model functions. *J. Oceanogr.*, 59, 235-244.

Meguro, H.\*, Y. Toba, H. Murakami\* and N. Kimura\* (2004): Simultaneous remote sensing of chlorophyll-a and sea surface temperature in the Antarctic waters with special reference to the primary production from ice algae. *Adv. Space Res.*, 33, 1168-1172.

佐藤 保\*, 稲葉大輔\*, 田沢光正, 米満正美\*(2003): 岩手県における口腔保健調査システムの構築と歯科保健指標への応用. 岩手公衆衛生学会誌, 15, 32-35.

田沢光正, 佐藤 保\*, 稲葉大輔\*, 米満正美\*, 下屋敷昌子\*, 佐々木勝忠\*, 佐々木ナホ子\*, 互野裕子, 立身政信\*(2004, 2月): 市町村の歯科保健活動の目標設定と評価の指標 第 報 システム化に向けての現状と課題. 岩手公衆衛生学会誌, 16, 65-71.

K. Sasaki, K. Harada\*, N. Saito, T. Tsutsui\*, S. Nakanishi\* and K. Koizumi\* (2003): Impact of Airborne Perfluorooctane Sulfonate on the Human body Burden and the Ecological System., *Bull. Environ. Contam. Toxicol.* 71, 408-413.

K. Harada\*, N. Saito, K. Sasaki, K. Inoue\* and K. Koizumi\* (2003): Perfluorooctane Sulfonate Contamination of Drinking Water in the Tama River, Japan: Estimated Effects on Resident Serum Levels., *Bull. Environ. Contam. Toxicol.* 71, 31-36.

N. Saito, K. Sasaki, K. Harada\*, T. Yoshinaga\* and K. Koizumi\* (2003): Perfluorooctane Sulfonate Concentrations in Surface Water in Japan., *Arch. Environ. Contam. Toxicol.* 45, 149-158.

---

### 3 学会等プロシーディングス

---

#### 発表者(発表年)・題目・掲載紙・巻(号)・頁

---

田沢光正, 笹島尚子, 金田淑子\*, 平澤郁子\*, 吉岡美子\*, 立身政信\*, 佐々木久美子\*, 青木慎一郎\*(2003): ヘルスプロモーションに基づく地域保健活動のネットワーク形成について, 第62回日本公衆衛生学会総会抄録集, 301.

高橋直, 間山秀信, 千葉紀穂, 岩手県八幡平地域における酸性霧調査, 第10回(社)大気環境学会北海道東北支部学術集会, 村山市, 2003年11月14日

---

### 4 総説・報告等

---

#### 発表者(発表年)・題目・掲載紙・巻(号)・頁

---

鳥羽良明(2003): 人類・地球環境の未来と大気・海洋の相互作用. *ACADEMIA* 79, 1-7.

鳥羽良明(2003): 巻頭言 人類の危機の時代における環境研究のあり方. *全国環境研会誌*, 28(4), 213.

菅原龍江(2003): 岩手県環境情報統合システムについて. *地方自治情報誌月刊LASDEC33*(8), 6-11

菅原龍江(2004): 岩手県環境情報統合システム. *電子自治体情報誌e-Gov2*(1), 50-51

田沢光正他21名(2003): 岩手県85歳追跡調査報告書, 財団法人8020推進財団.

\*: Non-staff members.

田沢光正 (2004, 1月) : 滝沢村の保健計画 ~ ヘルスプロモーションに基づく保健計画策定と村の行政改革 ~ , 公衆衛生, 68 (1) , 56-59 .

## 5 学会等での口頭発表

発表者 (発表年) ・学会等名称 ・開催都市名 ・年月

Toba, Y., S. Komori\*, Y. Suzuki\* and D. Zhao\* (2003): Similarity and dissimilarity in air-sea momentum and CO<sub>2</sub> transfers: The nondimensional transfer coefficients in light of windsea Reynolds number. 国際測地学地球物理学連合 (IUGG) 2003年度総会 (札幌2003年6 - 7月) SOLASセッション (招待講演)

田沢光正, 笹島尚子, 金田淑子\*, 平澤郁子\*, 吉岡美子\*, 立身政信\*, 佐々木久美子\*, 青木慎一郎\* (2003) : ヘルスプロモーションに基づく地域保健活動のネットワーク形成について, 第62回日本公衆衛生学会総会, 京都市, 2003年10月23日 .

○齋藤幸一、堤玲子\*、佐藤成大\* (2003年度) 閉鎖湾を対象としたカキのNV汚染経路に関する検討 日本ウイルス学会第51回学術集会、京都市、2003年10月27日-29日。

○齋藤幸一、高橋朱実、佐藤直人 (2003年度) カキのノーウォークウイルス汚染について 日本食品衛生学会第86回学術講演会、盛岡市、2003年10月30日-31日。

佐藤 卓, (2003) : 感染症発生動向調査データを利用した感染症流行予測手法の検討, 第62回日本公衆衛生学会総会, 京都市, 2003年11月22日 ~ 24日

高橋朱実, 佐藤直人, 藤井伸一郎, 佐藤 卓, 齋藤幸一, 田沢光正 (2003年) 2003年岩手県における遺伝子型H1による麻疹の流行、第57回日本細菌学会東北支部総会・秋田市・2003年8月21 ~ 22日

高橋朱実, 佐藤直人, 佐藤 卓, 藤井伸一郎, 齋藤幸一, 田沢光正 (2004年) 2003年岩手県の麻疹の流行状況と中学校、高校における集団発生に学ぶこと、第15回岩手公衆衛生学会総会・盛岡市・2004年2月14日

互野裕子、田沢光正、工藤浩、阿部恵一 (2003) : 「高校生の食事調査」その問題と課題について ~ 環境を含めた「飽食」に関する啓発方法の研究の一環として ~ , 第15回岩手公衆衛生学会総会, 盛岡市, 2003年2月14日 .

佐藤直人, 藤井伸一郎, 佐藤 卓, 齋藤幸一, 高橋朱実, 青木美樹子\*, 板垣 匡\* (2003) : 岩手県内の河川におけるCryptosporidium spp.およびGiardia spp.の検出状況. 東北地区獣医師大会 (青森2003年10月)

○畠山えり子、佐々木陽、菅原隆志 (2003年度) 雑穀中の残留農薬について第52回東北公衆衛生学会、秋田市、2003年7月25日。

○中野亜弓\*, 畠山えり子、菅原隆志、小向隆志 (2003年度) イムノアッセイ法を利用した果菜類の残留農薬分析について (アセタミプリド) 日本農薬学会第29回大会、神戸市、2004年3月24日 ~ 26日

○佐々木 陽、阿部徹\*, 成田榮一\* 「コンクリート型枠用合板から調整した炭化物の界面活性剤吸着特性」 日本化学会東北地方大会、福島市、2003年10月11日-12日。

○佐々木 陽、岩淵文\*, 成田榮一\* 「コンクリート型枠用合板からの新規成型炭の調整とその物理化学特性」 日本化学会東北地方大会、福島市、2003年10月11日-12日。

○佐々木 陽 「使用済みコンクリート型枠用合板からの高吸着性炭化物」 第40回全国衛生化学技術協議会年会、和歌山市、2003年11月13日-14日。

○菅原隆志、畠山えり子、小野正文、小向隆志 (2003年度) 残留農薬一斉分析法による農薬使用履歴と残留実態 第40回全国衛生化学技術協議会年会、和歌山市、2003年11月13日-14日

○小野正文、佐々木陽、菅原隆志、小向隆志 (2003年度) 食品に混入した異物のEDS-SEMによる迅速分析手法の検討とその応用 日本食品衛生学会第86回学術講演会、盛岡市、2003年10月30日-31

○小野正文、佐々木陽、菅原隆志、小向隆志 (2003年度) 食品に混入した異物の迅速・非破壊判別手法及びデータベース化の検討 岩手県食品衛生・薬務研究発表会、盛岡市、2004年2月5日-6日。

高橋悟, 池田享司, 金一和\*, 白石不二雄\*, (2003) : 酵母 Two-Hybrid アッセイ法による中国・瀋陽市と岩手県内河川の比較. 第12回環境化学討論会, 新潟市, 2003年6月25日 - 27日 .

佐々木和明, 齋藤憲光, 金一和\*, 原田浩二\*, 小泉昭夫\*, (2003) : 環境試料中のPFOSの分析. 第12回環境化学討論会, 新潟市, 2003年6月25日 - 27日 .

森脇洋\*, 山口之彦\*, 福島実\*, 張野宏也\*, 先山孝則\*, 田原るり子\*, 近藤秀治\*, 佐々木和明, 齋藤憲光, 田辺顕子\*, 川田邦明\*, 長谷川敦子\*, 上堀美知子\*, 今村清\*, 奥村為男\*, 古武家善成\*, 中野武\*, 剣持堅志\*, 浦木陽子\*, 花田喜文\*, 樋口雅之\*, 谷崎定二\*, 鈴木茂\*, (2003) : LC/MSIによる化学物質分析法の基礎的検討 (15) . 第12回環境化学討論会, 新潟市, 2003年6月25日 - 27日 .

\*: Non-staff members.

田辺顕子\*, 川田邦明\*, 田原るり子\*, 近藤秀治\*, 佐々木和明, 齋藤憲光, 長谷川敦子\*, 上堀美知子\*, 今村清\*, 奥村為男\*, 古武家善成\*, 中野武\*, 剣持堅志\*, 浦木陽子\*, 森脇洋\*, 山口之彦\*, 福島実\*, 張野宏也\*, 先山孝則\*, 花田喜文\*, 樋口雅之\*, 谷崎定二\*, 鈴木茂\*, (2003) : LC/MSによる化学物質分析法の基礎的検討 (16). 第12回環境化学討論会, 新潟市, 2003年6月25日 - 27日.

長谷川敦子\*, 田原るり子\*, 近藤秀治\*, 佐々木和明, 齋藤憲光, 田辺顕子\*, 川田邦明\*, 上堀美知子\*, 今村清\*, 奥村為男\*, 古武家善成\*, 中野武\*, 剣持堅志\*, 浦木陽子\*, 森脇洋\*, 山口之彦\*, 福島実\*, 張野宏也\*, 先山孝則\*, 花田喜文\*, 樋口雅之\*, 谷崎定二\*, 鈴木茂\*, (2003) : LC/MSによる化学物質分析法の基礎的検討 (18). 第12回環境化学討論会, 新潟市, 2003年6月25日 - 27日.

小沢慶一, 池田享司, 永井勝\*, 吉田敏裕, 高橋悟, 佐藤利次\*, 齋藤憲光, (2003) : シイタケラッカーゼによる環境ホルモン物質の減少. 第6回環境ホルモン学会, 仙台市, 2003年12月2日 - 3日.

Yi-he Jin\*, Kazuaki Sasaki, Norimitsu Saito, Kouji Harada\*, Akio Koizumi\*, (2003) : Current Perfluorooctane Sulfonate Pollution in Aquatic Environment of China. The 6<sup>th</sup> Annual Meeting of Japan Society of Endocrine Disruptors Research, Sendai, 2003年12月2日 - 3日.

安部隆司, 八重樫香, 佐々木和明, 高橋悟, 齋藤憲光, (2003) : コリジョン型ICP-MSによる環境水中の金属分析への適応性. 第30回環境保全・公害防止研究発表会, 徳島市, 2003年10月30日

原田浩二\*, 佐々木和明, 齋藤憲光, 吉永侃夫\*, 小泉昭夫\*, (2003) : 国内河川・湾のペルフルオロオクタノ酸(PFOA)汚染の調査と様相. 第43回近畿産業衛生学会, 西宮市, 2003年11月8日

工藤浩, 千葉紀穂, 地域における家庭のエネルギー消費実態. 第30回環境保全・公害防止研究発表会, 徳島, 2003年10月30日 - 31日.

小澤洋一, 里地の淡水魚類相～特に希少種の生息状況について～. 平成14年度AFR(岩手農林研究評議会)事業成果報告会, 北上市, 2003年8月1日

前田 琢 : 水田の広さと鳥の利用 : 狭い谷戸田と広い平地水田は異なるか. 2003年度日本鳥学会大会自由集会 : 田んぼで鳥の生態学(第2回), 弘前, 2003年9月19日

工藤雅志(2003)・岩手県におけるツキノワグマの捕獲状況及び被害発生状況の解析・日本哺乳類学会・盛岡市・2003.9.20-23

工藤雅志(2003)・岩手県におけるツキノワグマの保護管理状況について・自然系調査研究機関連絡会議・金沢市・2003.10.16-17

高橋直, 間山秀信, 千葉紀穂, 岩手県八幡平地域における酸性霧調査, 岩手公衆衛生学会学術集会, 盛岡市, 2004年2月14日

山内貴義, 小泉透\*, 矢部恒晶\*, 阿久津仁美\*, 森裕司\*, 雄二ホンジカにおける糞中テストステロンとコルチゾール濃度の年周変化, 第9回日本野生動物医学学会大会・琉球大学(2003年6月)

山内貴義, 工藤雅志, 小澤洋一, 阿久津仁美\*, 岩手県における野生哺乳類(ツキノワグマ・ニホンジカ)の生息分布状況, 日本哺乳類学会2003年度大会・岩手大学(2003年9月)

工藤雅志, 山内貴義, 岩手県におけるツキノワグマの捕獲状況及び被害発生状況の解析(北奥羽地域個体群と北上高地地域個体群の比較), 日本哺乳類学会2003年度大会・岩手大学(2003年9月)

齋藤正恵\*, 山内貴義, 岡輝樹\*, 青井俊樹\*, 辻本恒徳\*, ツキノワグマの食痕からのDNA抽出法の検討, 日本哺乳類学会2003年度大会・岩手大学(2003年9月)

高井博司・川村宏\*, マイクロ波散乱計データを用いたヤマセ時の海上風分布に関する研究(2) - アメダス日気温偏差と海上の風向・風速との関係 -, 日本気象学会2003年度春季大会・つくば(2003年5月)

高井博司・川村宏\*, マイクロ波散乱計データを用いたヤマセ時の海上風分布に関する研究(3) - 東北地方全域の気温変動と海上の風向・風速との関係 -, 日本気象学会2003年度秋季大会・仙台(2003年10月)

---

## 6 岩手県環境保健研究センター公開研究発表会

### 発表者・題目

佐藤 直人 : 県内河川におけるクリプトスポリジウム及びジアルジアの検出状況

佐藤 卓 : 感染症情報の解析とその情報発信

小野 正文 : HACCPによる食品への異物混入防止策

佐々木 陽 : 室内空気中の化学物質の実態

高橋 悟 : パイオアッセイ法による環境ホルモン調査

小沢 慶一 : 異性体組成から推定したダイオキシン類の起源

前田 琢 : イヌワシ類の保全

高井 博司 : 広域的ヤマセ現象の解明

---

\* : Non-staff members.